



魚津市補正予算（案）について （9月定例会 提出案件）

9月定例会に提出する補正予算（案）を以下のとおり編成しましたので、お知らせします。

補正額 279,721千円（補正後一般会計予算総額：19,797,801千円）

【補正内容】

1 一般会計補正予算

（単位：千円）

既定額	補正額	合計	歳出項目
19,518,080	279,721	19,797,801	①避難場所周知看板更新 5,800 ②U0！トク！商品券発行事業 2,400 ③県知事選挙事務費（臨時期日前投票所設置等） 1,000 ④園芸収益力強化推進事業 300 ⑤国庫支出金返納金 109,917 ⑥企業立地助成金 56,845 ⑦定額減税調整給付金給付事業 45,630 ⑧減債基金積立金 45,569 ほかに埋没林博物館施設修繕など11事業 12,260

2 補正財源

（単位：千円）

歳入項目	補正額	財源内訳
国庫支出金	49,581	■物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 45,630 ■個人番号カード交付事務費補助金 123 ■生活困窮者就労準備支援事業等補助金 750 ■子ども・子育て支援事業費補助金 2,464
県支出金	28,879	■県知事選挙費委託金 1,000 ■富山県企業立地助成金 27,679 ■園芸収益力強化推進事業費補助金 200
繰入金	8,656	■森林環境保全基金繰入金 6,930 ■介護保険事業特別会計繰入金 1,726
市債	▲6,900	■林業施設整備事業債 ▲6,900
諸収入	46,065	■東部消防組合返還金 45,569 ■多面的機能支払交付金返還金 466 ■中山間地域等直接支払交付金返還金 30
繰越金	153,440	



【新規】避難場所周知看板更新（防災啓発事業）

令和6年能登半島地震では、より海拔の高いところを目指して多くの市民が避難行動をとったことを踏まえ、市民に自分の住んでいる地区の避難場所及び海拔の周知を図るため、市内のごみステーション等に地区内の避難場所等を記載した看板を設置する。

既存の看板は平成17年度に設置しており、老朽化や施設の名称変更が反映されていないことから更新する。看板が未設置のごみステーション等には新たに看板を設置する。

また、現在は国道8号より海側の看板にのみ海拔を表示しているが、今回作成する看板には全て海拔を表示し、海拔の周知を図る。

■看板数量

作成数1,000枚（更新 約800箇所、新設 約200箇所）

■整備スケジュール（予定）

設置については、各地区に協力（実施）していただき、年内に設置を完了する。



〔 現在設置してある看板 〕
縦36cm、横45cm

【事業費】	5,800千円
【財源】 一般財源	5,800千円
【担当】 総務課 防災危機管理室	23-1078



【新規】 UO! トク! 商品券発行支援事業 (中小企業活性化支援事業)

物価高騰等の影響が長期化する中、市民等の消費意欲を高め地域経済の活性化を図るため、魚津商工会議所が実施するプレミアム付き商品券発行事業を支援する。

■事業概要

魚津商工会議所が県の補助（富山県生活支援・消費喚起プロジェクト支援補助金）を受けて実施するプレミアム付き商品券（第5弾UO! トク! 商品券）発行事業を支援する。

- ・発行総数 7,500冊
12,000円分の商品券を10,000円で販売（プレミアム率20%）

■スケジュール

- ・10月～11月 利用者応募受付（応募上限：2冊/人）
→抽選→引換券送付→商品券引換
- ・11月～翌年1月末 利用期間

■積算根拠

全体事業費22,400千円（うち県補助金20,000千円）

全体事業費と県補助金の差額2,400千円を補助

※県補助金は商工会議所へ直接交付



※R5商品券デザイン

【事業費】	2,400千円
【財源】 一般財源	2,400千円
【担当】 商工観光課	23-6195



【拡充】 県知事選挙事務費

若者の投票率向上及び主権者教育に係る取組として、市内高等学校等（新川高等学校、魚津高等学校、魚津工業高等学校、新川みどり野高等学校及び北陸職業能力開発大学校）に臨時の期日前投票所を設置する。

また、令和6年10月からの郵便料金の値上げに対応するため、選挙入場券郵便料金を増額する。

■経費内訳

①市内高等学校等での臨時期日前投票所設置に係る経費

- ・ 立会人、投票管理者等報酬 40千円
- ・ 案内表示、看板等購入費 106千円
- ・ 携帯電話レンタル料 20千円
- ・ 臨時期日前投票所投票用紙交付機 400千円

②郵便料金値上対応 434千円

※投票日等の詳細については、各学校と調整中



【事業費】 1,000千円

【財源】 県知事選挙費委託金 1,000千円

【担当】 選挙管理委員会事務局 23-1019



【新規】 園芸収益力強化推進事業

伝統的な一条高畝深層施肥栽培により、ひげ根が少なく美人大根とよばれる「新川大根」の特徴をブランディングし、消費者へのPRや産地の取組みを積極的に発信することで、販路拡大及び新規生産者（担い手）の確保につなげる。

■事業概要

産地をけん引する経営体が行う産地への波及の取組を支援する。

■事業主体

新川大根出荷組合

■事業内容

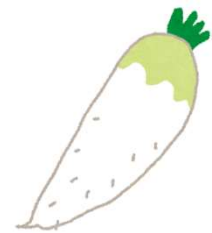
- ①産地をPRする動画の制作
- ②LP（ランディングページ）の制作

■対象経費・補助率等

- ・総事業費 700千円
- ・補助率 県：1/3（上限200千円）
市：1/6（上限100千円）
- ・実施時期 令和6年10月～ 動画及びLPの制作

■事業費

300千円



【事業費】 300千円

【財源】園芸収益力強化推進事業費補助金
200千円
一般財源 100千円

【担当】農林水産課 23-1034